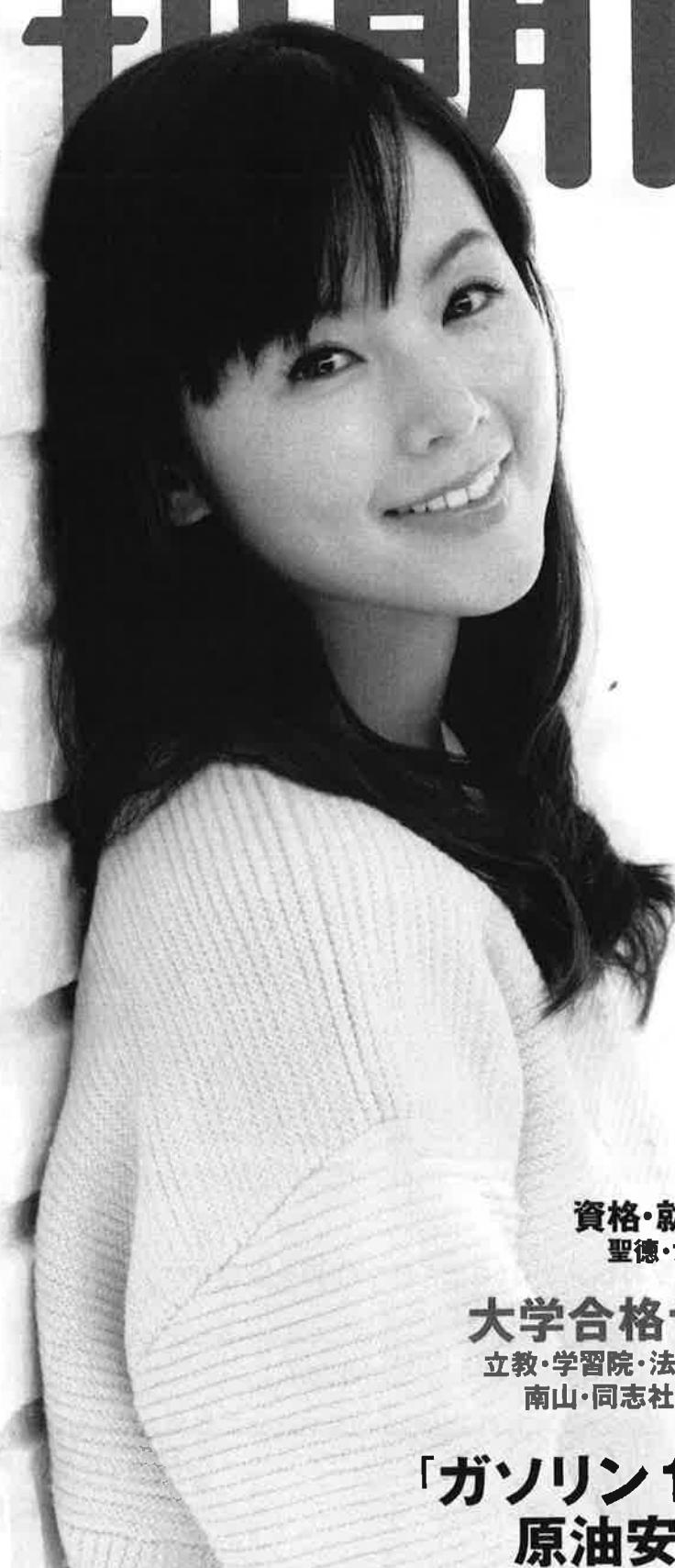


50歳の転職術／ダニアレルギーに新薬

週刊朝日

農協の逆襲

安倍政権「12月総選挙」構想



3・11

380円

小西真奈美

資格・就職に強い大学
聖徳・女子栄養・順天堂…

大学合格ランキング

立教・学習院・法政・東洋・芝浦工業
南山・同志社・関西・西南学院…

「ガソリン1㍑100円」
原油安の甘い罠

最新機械で手作り味覚ゲームも 脳機能の可視化治験に挑戦

MCI（軽度認知障害）とぼくが診断されたのは、精密検査で脳の後頭葉に血流が悪いところがあることがわかり、指先のマヒなどもあつたからだ。脳の機能を可視化できるという最新機械で自分の脳がどのように働いているのか調べる治験をしてもらつた。

本誌 山本朋史



頭にイメージング装置の装着プローブをつけると、配線が多数あって少し重い。右は装置の本体

最初に頭に簡単装着プローブというものをつけた。1年半前に脳機能研究所で

ボケてたまるか！

第4回

本誌記者63歳
認知症^{早期}治療
実体験ルポ

第3弾

脳血流スペクトルの検査で
ぼくの脳後頭葉に血流の悪いところがあることは主治医の朝田隆先生から何度も聞いていた。その朝田先生から、定期診察のときに声をかけられた。

「今度、うちのクリニックで精密な機械を使って脳血流を調べながらさまざまなテストをやる

治験をすることになりました。山本さん、受けてみますか」S社が開発した近赤外光脳機能イメージング装置である。この装置の一部を頭

につけてパズルをしたり嗅覚や聴覚などの検査をしたりして脳の血流がどのようにならかを調べるという。この機械は認知症の分野ではまだ実用化されてはいないが、脳の機能を細かく調べることができると注目されている。

ぼくは二つ返事で「ぜひ受けたい」と言つた。この機械で脳機能を可視化して認知症治療が大きく前進するならば協力したいと思つたからだ。

4階にあるメモリークリニックの診察室で、検査は昨年末に行われた。近赤外光脳機能イメージング装置は診察室の隣室の中央に置かれていた。思ったほど大きな機械ではない。S社のイメージング担当の人と検査を担当する専門家2人がテス

トの時間は1時間半ほどだという。

最初に頭に簡単装着プローブというものをつけた。

1年半前に脳機能研究所で

ぼくの脳波を調べたときに

つけたヘッドギアに似たものだった。装着プローブを

つけると、オウム真理教の事件を思い出す。

テストを実施する中田裕

子さんが、

「山本さん、頭がきつくはありませんか。これから、私がいくつかの質問をしていきます。慌てなくていいですから、ゆっくり答えてください」

最初は、これまで何回もやっているMMSEとよく似た認知機能検査だつた。

部屋はぼくがテストに集中できるように少し暗くしてある。次に変形した木で作られたジグソーパズルもやつた。

1問目は簡単にはめ込むことができたが、2問目からはうまくできない。七つのピースをあちこち動かすが、指示された形になつてくれない。

「あーっと、これではダメだ。何でここに入らないのだろう」

□からゲチが出る。する

と中田さんから、

「言葉は出さないでください」とイメージング装置が脳

の動きに正確に反応しなく

なりますから。集中して問

題を考えているときに、脳

細胞がどのように働いてい

るかを調べる機械です。答

えが正解だったかどうかは

あまり関係がありません。

パズルにだけ集中してください」

そうは言われたものの散

々な結果だつた。3問中、

できたのは最初の問題だけ

だつた。

次は音を聞き取る聴覚テ

スト。高音、低音など4種類の音をまず聞く。間隔を

置いて音を聞いて、最も高

い音はどうだつたか答える

テストだつた。それまで、

聴覚には自信があつた。だ

が、60歳を過ぎてから急に耳が遠くなつたような気がする。

高音はわかるのだが低い

音がなかなか聞き取れない。

何種類かテストをやつたが、

最後のほうはほとんどヤマ

カン。音のテストが終わつ

たところで、

「どれくらい合つていまし

たか」

「最初は順調でしたが、後

半は少し外れていました」

不安は広がる。次に嗅覚

とカレーの匂いと香水の匂

いが機械的に出るものを使

つて調べる。

最初に3種類の匂いを嗅

いでから、次々に出てくる匂いを当てる。嗅覚は敏感

だ。しかも、コーヒーとカ

レージや間違いようがない。

これは難なくクリア。

本山式筋トレが科学的に立証!?

爪楊枝のような4種類の

短い棒を見てから、次々に

出てくる棒の細さを当てる

もの。これは視覚のテスト

なのだろう。指先を使った

細かいテストも。ぼくは指

先が器用に動かないだけに

苦手だ。

100から7ずつ引いて

いく数字の問題や、背中に

「ス」「マ」「ヌ」という文字を書かれて当てる問題も。

これは筋トレの本山輝幸さんが以前にやつたものだつた。何種類ものテストを集めてやつた。何やら脳波

のような波線が動いていた

ように見える。近赤外光

脳機能イメージング装置に

はどのような結果が出ているのか。ぼくは機械を覗き込もうとしたが、見てもま

つたく理解できないとわかつて諦めた。

3階の班になつたぼくた

ちには、1枚ずつ紙が配ら

れる。何か本格的なテスト

のようだ。裏返しにして渡

された紙を開くと、「味覚

当てクイズ」とタイトルが。

「舌や口から伝わる情報に

は甘いや苦いのほかにも質

感や温度などさまざまあり

ますので、そこに集中し意

識を向けながら考えてみてください」

佐藤さんからは、味覚が

敏感になると体調の変化に

気づきやすくなるとも説明

された。最初のテストは「ジ

ュースの種類当て」だつた。

部屋の奥では「ガガガー、

ガガー」という音がする。

で舌を鍛えるトレーニングもした。

午前10時にスタッフの佐藤有香さんが、

「今日は味覚のゲームをし

ます。これまで触覚と聴覚

のゲームをやりましたが、

今日は舌に集中させて何の

味がするかを当ててもらい

ます。人数が多いので2階

と3階で二つの班に分かれ

てやりましょう」

3階の班になつたぼくた

ちには、1枚ずつ紙が配ら

れる。何か本格的なテスト

のようだ。裏返しにして渡

された紙を開くと、「味覚

当てクイズ」とタイトルが。

「舌や口から伝わる情報に

は甘いや苦いのほかにも質

感や温度などさまざまあり

ますので、そこに集中し意

識を向けながら考えてみてください」

佐藤さんからは、味覚が

敏感になると体調の変化に

気づきやすくなるとも説明

された。最初のテストは「ジ

ュースの種類当て」だつた。

部屋の奥では「ガガガー、

ガガー」という音がする。



に入ったジュースを渡された。

「これには、何種類かの果物が入っています。何味か考えてみてください」

「ぼくは、口でジュースをころがしながら飲んだ。

「おいしい。甘い」

すぐに飲み干すと、佐藤

さんからダメ出し。

「じっくり味わって飲まないとわからないでしょ」

もう一杯いただいて、すぐ

にわかった。

「リンゴとミカン」

しかし、解答欄は三つある。答えは三つあるのですかと聞くと、

「必ずしもそうではあります」

とは言われたが、あと一せん

とはピーチに決めた。

舌に神経を集中 味覚研ぎ澄ます

それと何か甘いフルーティーな香りが。どうもスタッフの藤田道子さんが、ミキサーで果物ジュースを作っているようだ。声をかけると、厳しい顔で叱られた。

「こっちには来ないでください。今日はここから立ち入り禁止。山本さんはいつもズルして覗き見するから」あらためて、佐藤さんの説明に注目する。紙コップ

という。およそ半数が正解だつたが、ぼくは外れ。

次はグリーンスムージー材料当て。スムージーにした5種類の野菜が何かを当てたのだ。また、紙コップに入ったドローリーとしたスマージーを、飲むというか、少しずつ噛みながら飲み込む。すぐに、セロリはわかった。あとコップについたスムージーの橙色のカスを見てニンジンもわかった。

あと三つ。ホウレン草か小松菜かどちらかは入っている。ウーン、ピーマンかな。キュウリかもしれない。

キヤベツのような味もした。あとは、大根、パセリ、白菜といろいろな野菜が思い浮かぶ。

あまりおいしいものではないが、もう一杯お代わりをしてしまった。隣のMさんの解答をカンニングして覗き見すると、セロリ、ニンジン、白菜、レタス、パリカと書いてあった。レタスか、天候の関係か最近はちょっと高いが毎日食べている。パリカはスーパー

で見たことはある。ピーマンに黄色や赤の色がついたものだが食べたことはない。

結局、セロリとニンジンのほかは、ホウレン草とレタス、キュウリを入れた。佐藤さんが覗き込んだので、「全問正解ですか」と聞くと、「三つだけ当たっています」とニンマリ。

ウーンと唸つて、いくつか書き直したが最後まで正解にはならなかつた。正解はセロリ、ニンジン、ホウレン草、トマト、黄パリカだつた。全問正解が2人いた。負けるとくやしい。

最後は果物スムージー材料当て。使用している果物は全部で七つ。これは難問だ。ゆっくり口に含むとツブツブがあつたので、すぐにイチゴはわかつた。あとつい最近に料理で使つたラ・フランスも入つていて、神経を舌に集中することができた。これなら自宅でミニサーキュレーターを購入して、いろんな野菜でチャレンジするともできる。きっと妻には叱られるがやつてみようかと考えたりした。

正解はオレンジとリンゴ。ミカンとオレンジは同じではないかと思つたが、正確には違うそうだ。ミカンと

つた。あとはパインアップルとかグレープ、柿、バナナ、サクランボなどが頭に浮かんだが、ほかは思いつかない。右隣の女性の解答を覗き見するとキウフルーツと書かれていた。これだ。カンニングは恥ずかしいと書かれていた。これだ。

思つたが、全問正解のためにはいたしかたない。キウフルーツと柿を書き加えた。

ここでちょうど制限時間となつた。一つずつ正解が発表されたが、柿はなかつた。柿ではなく、バナナだつた。まあ、7問中6問正解ならまずまずだと思つた。

最後まで全問正解は一つもなかつた。

味覚ゲームは手作りだったがとても楽しかつたし、神経を舌に集中することができる。これなら自宅でミニサーキュレーターを購入して、いろんな野菜でチャレンジするともできる。きっと妻には叱られるがやつてみようかと考えたりした。

それとレモン。五つはわか